

平和な世の中を 2014/08/12

中 1 宮後 百花

みなさんは、昭和 20 年 8 月 6 日に広島で何があったかを知っていますか。この日は、広島に原子爆弾が落とされた日です。

国語の授業で、「碑」という話を読みました。原子爆弾が落とされたときの様子が書かれています。その中に、このような文章があります。

「腰まで土砂に埋まったが、気がついて、燃える砂を手で掘って這^はい出た」。この文から、原子爆弾がどれだけ恐ろしいものかが伝わってきます。たくさんの人の命を奪ってしまいました。このようなことが二度と起こらないことを切に願います。

今、私は平和な毎日を過ごすことができます。この平和な世の中がこれからも続いていきますように。それは、今を生きる私たちにかかっています。

約 70 年前には戦争があったこと。そして、原子爆弾が投下されたこと。このことが繰り返されないように、その恐ろしさを語り継ぎ、自分の命を大切にして、平和な毎日に感謝しながら、これからの日々を過ごしていきたいです。(伊佐市)